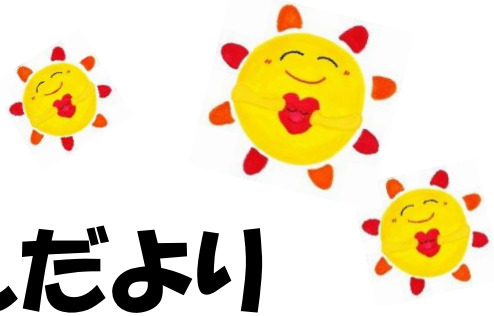
2月号
ほけんだより



令和６年２月　病児・病後児保育室「いよっこすまいる」

２月４日は、暦のうえでは春を迎える時期ですが、まだまだ寒く体が丸くなってしましますね。感染症などの病気も流行っているので、手洗いやうがいなどこまめな予防で元気に過ごしていきましょう。

「いよっこすまいる」ご利用について

※登録はお済ですか？（ご利用時の前日までに登録が必要です）
※令和６年度からの事前登録を３月１日（金）～開始します。
詳しくは、３月広報をご覧ください。

①かかりつけ医を受診し、医師連絡票を準備（前日もしくは当日の物）
②すまいるに予約を入れましょう。

※病気の流行により、連絡が取りにくかったりキャンセル待ちになったりすることもあります。ご了承下さい。
※分からないことがあれば、
「いよっ子すまいる」にご連絡下さい。
（０８９）９８２－０４０６

こんな病気に注意！
◆溶連菌・インフルエンザ
コロナウイルス感染症　など

鼻水の役割について

花粉の時期、鼻水が良く出て困りますよね。
鼻水の役割は、体を守るためにとっても大切です。
鼻やのどについたウイルスを排除してくれたり、炎症をおこした粘膜を守ってくれたりする役割もあります。
しかし、黄色や、緑の粘り気のある鼻水が続く症状がある場合は病院で診てもらうようにしましょう。

嘔吐物の処理について

嘔吐物の処理は、感染予防のため素早い処理が大切となります。
処理をする人が、まず感染しないためにも窓を開け、マスクや手袋をするなどして嘔吐物に触れないようにしましょう。

＜家庭でも事前に準備しておくと助かるもの＞

使い捨て手袋　使い捨てマスク　雑巾　新聞紙
ビニール袋　消毒液（塩素系漂白剤）　など

特に、嘔吐下痢で体調を壊した時は事前に準備しておくことをお勧めします。